

福岡県防犯設備士協会の紹介 安全で住みよい社会環境の確立を目指して



NPO法人福岡県防犯設備士協会

Fukuoka Prefecture Security Systems Experts Association 理事長 下賀 一史



新年おめでとうございます。

昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染拡大で全世界に経済をはじめ多方面にその影響を及ぼして居ます。

私たち防犯設備業界においても防犯設備の部品供給が遅れ工事のストップや、不要不急の外出制限で営業活動が制限され経営にも影響を及ぼしています。

今年は一日も早い終息で正常な社会になることを願うばかりです。

【福岡県防犯設備士協会とは】

平成9年に生活安全に関わる事業所・個人がそれぞれの枠を超えて緊密に連携協力し、任意団体「福岡県防犯設備業防犯協力会」として設立されました。

10年後の平成19年3月に活動を多面的に行うために法人資格を取得し「NPO法人福岡県防犯設備士協会」に改称しました。

活動目的は警察、自治体、各種団体などが行う地域安全活動の支援、防犯設備(システム)普及促進。防犯意識の高揚を図り県民が住めるまちづくりに貢献することです。

【福岡県内の犯罪発生状況と取組み】

福岡県の刑法犯認知件数は、ピーク時の平成14年から年々減少していますが、平成14年と令和2年の件数を比較しますと、減少率は約84%となっており、これは全国刑法犯認知件数の減少率(約78%)を上回っています。

また、防犯設備士として関心の高い住宅対象侵入盗の認知件数は、福岡県では平成15年のピーク時と令和2年の件数を比較しますと約86%減少しています。

これは、福岡県警様のご努力と各地で行われている各種防犯運動の成果と思われますが、私たち防犯設備士協会が推進する防犯環境整備が整いつつあると感じております。

当協会では、平成23年から性犯罪等住宅侵入犯罪の予防と入居者の犯罪に対する不安解消を図るためにセキュリティ・アパート認定制度を立ち上げ、運用してまいりました。後述いたしますが、認定件数は全国で最多数となっており、これも住宅対象侵入盗減少の一助となっていると自負しております。その他、昨今の防犯カメラへの関心の高まりに伴い、防犯設備アドバイザーとして防犯カメラ設置に関する助言をする等、安全で安心して暮らせる福岡県づくりに貢献しています。

【組織】

福岡県警察・公益社団法人福岡県防犯協会連合会・公益社団法人日本防犯設備協会の方々を顧問・参与に防犯機器、防犯システム及び情報セキュリティシステムに関心がある事業場及び防犯設備士・総合防犯設備士が加盟しています。

設立初期は鍵、ホームセキュリティシステム業界が大半でしたが近年はハウスメーカー、不動産管理会社、建材業や警備業会社が入会し、多様化しています。

会員構成は正会員:67社(名) 事業所及び防犯設備士・総合防犯設備士

賛助会員:4名(社) 法人・個人

特別会員:9団体(名) 県警OB、協会元理事、九州内県防犯設備協会

【活動】

●防犯優良住宅の認定事業

賃貸共同住宅、戸建住宅を一定の評価基準で審査し認定登録することにより防犯に優れた住宅の情報提供とその普及を図り安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すもので、県警察、自治体の後援を得て推進しています。

□セキュリティ・アパート・マンション認定制度

福岡県、佐賀県内の賃貸共同住宅が対象で、新築、既築とも認定可能です。

犯罪企図者が室内に侵入しにくい防犯設備や万が一侵入された場合に屋外に危険を知らせる警報装置の設置が必要です。

必須項目を満たせば認定され、認定証、認定プレートが交付されます。

入居者には住宅侵入犯罪の被害リスクの軽減や、入居者本人や家族の不安解消になります。

また、オーナー・供給会社には管理物件での犯罪被害の減少、他物件・他社との差別化による入居率アップや入居者の防犯ニーズへの対応が出来ます。

福岡県警察・佐賀県警察・福岡県・福岡市・北九州市の後援を受けています。

2021年11月末現在232件(291棟、1,550戸)を認定しています。



認定審査

□セキュリティ・ホーム認定制度

福岡県内の戸建住宅が対象で、新築、既築とも認定が可能です。

犯罪企図者が侵入しにくい敷地内環境の整備や、防犯性の高い建物部品設置による防犯性の確保が必要です。

住人には安心して生活できる住環境を得られます。

また、住宅供給会社は他社との差別化が出来、有利な営業活動ができます。

2021年末現在113件を認定しています。

●防犯設備アドバイザー派遣事業

福岡県警察生活安全部長と福岡県防犯設備士協会理事長が連名で総合防犯設備士・防犯設備士を委嘱した防犯設備のプロフェッショナルです。現在21名が活動中です。

●安全・安心まちづくりアドバイザー活動

総合防犯設備士4名を県に推薦し県知事から「安全・安心まちづくりアドバイザー」として委嘱を受けた者です。

県民の要望は最近多様化しており、防犯設備に止まらずニセ電話詐欺、ひったくり、万引防止、インターネット被害へのアドバイスを求められ、日々スキルアップに努めています。

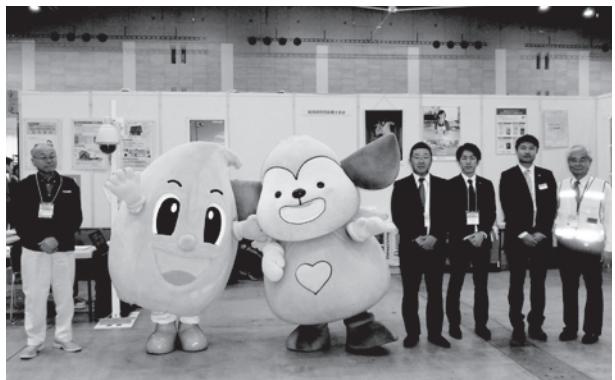


講演活動

●警察・自治体などが行う安全・安心活動への協力

防犯イベントなどで防犯システムの展示、防犯相談コーナーの設置を行っています。

防犯建物部品や防犯カメラ、警報システム等優れた機材の展示説明や正しい使用方法などをアドバイスします。



展示会

●社会貢献

平成29年7月に起きた九州北部豪雨により被害を受けた福岡県朝倉市、東峰村に株式会社プロテック様、株式会社共栄通信様のご協力により防犯カメラ5セットを無償貸与しました。

災害直後住宅侵入盗の被害が多発しましたがカメラの設置により被害を最小限にとどめました。

【今後の活動目標】

- 多業種から新規会員募集、防犯設備士養成講習・資格試験の受験促進
- セキュリティ・アパート・マンション認定制度、セキュリティ・ホーム認定制度の更なる拡大
- RBSSの普及促進
- 会員・防犯設備アドバイザーの更なるスキルアップ
- ホームページの充実